

管 理 会 計 論

本試験

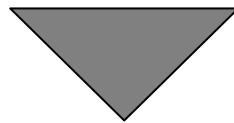
問題 3 次の記述のうち、我が国の「原価計算基準」に照らして正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。(5点)

ア. 部門間接費の予定配賦率の計算において、一定期間における各部門の間接費予定額又は各部門の固定間接費予定額および変動間接費予定額は、次のように算定される。まず、間接費を固定費と変動費に分類して、過去におけるそれぞれの原価要素の実績をは握し、将来における物価の変動予想を考慮して、これに修正を加える。次いで変動費は、設備計画や生産能力の変更等を考慮し、固定費は、製造条件の変更等を考慮して、これを修正する。

《解答 3》

ア. 誤 原価計算基準三三(四) 3参照。

誤った記述である。固定費は、「設備計画その他固定費に影響する計画の変更等」を考慮し、変動費は、「製造条件の変更等変動費に影響する条件の変化」を考慮して、これを修正する。修正にあたり考慮すべき内容が変動費と固定費とで入れ替えられている。



短答ポイントアップ答練 第2回

問題3 個別原価計算に関する次の記述のうち、我が国の「原価計算基準」に照らして正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。(5点)

～ 略 ～

イ. 一定期間における各部門の間接費予定額又は各部門の固定間接費予定額および変動間接費予定額の計算に際しては、まず、間接費を固定費および変動費に分類して、過去におけるそれぞれの原価要素の実績をは握する。次に、将来における物価の変動予想を考慮して、これに修正を加える。さらに固定費は、設備計画その他固定費に影響する計画の変更等を考慮し、変動費は、製造条件の変更等変動費に影響する条件の変化を考慮して、これを修正する。変動費は、予定操業度に応ずるように、これを算定する。

《解答 3》

イ. 正 「原価計算基準」三三(四)参照。

本肢の記述は正しい。各部門の間接費予定額(固定間接費予定額+変動間接費予定額)の計算手順をまとめると、①間接費を固定費と変動費に分類して、各費目の過去の実績を把握する、②将来の物価の変動予想を考慮して修正を加える、③固定費は設備計画の変更等を、変動費は製造条件の変更等考慮して、さらに修正を加える、④変動費率に予定操業度を乗じて変動間接費予定額を算定する、という流れになる。